

## 企画セッション

### 循環型社会形成のための指標開発と環境・経済・社会の統合的評価

第4次循環型社会形成推進基本計画においては、その指標体系が大きく改変され約120の指標を用いてその進捗を計測することとなった。同計画では、引き続き検討が必要な課題も合わせて示されたが、主要なものとして、(a)物質ストックの活用を含めたライフサイクル全体での徹底的な資源循環に関する指標、(b)環境・経済・社会の統合的取組に関する指標、(c)指標の国際比較可能性がある。本セッションでは、これらの課題に対応して環境研究総合推進費3-1902で行った研究の成果報告を行うとともに、今後の更なる課題等について議論する。

#### <報告者>

橋本征二・松田敏明（立命館大学）／谷川寛樹・山下奈穂（名古屋大学）

「全体概要」「物質フロー・ストックの統合的評価のための指標群の提案と適用」

近藤康之（早稲田大学）／高木重定・中西翔太郎・谷口友莉（みずほリサーチ&テクノロジーズ）

「環境・経済・社会の統合的取組に関する指標と評価手法の検討」

栗生木千佳（地球環境戦略研究機関）

「欧州の循環経済指標のレビューと各種指標の国際比較可能性の検討」

#### <討論者>

本藤祐樹・横浜国立大学

田崎智宏・国立環境研究所

